MYU-ZERO・MPN-257・ MPN-257JD

取扱説明書

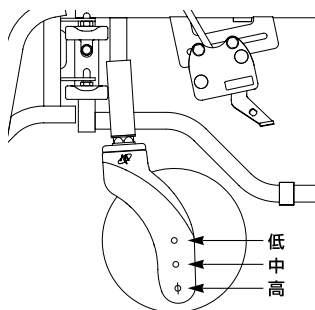
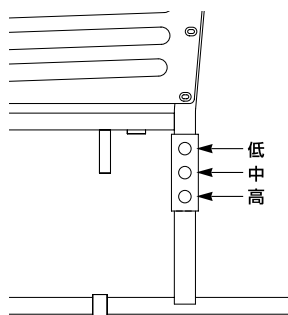
座面の高さ調節

⚠危険	・後車輪と前輪キャスターは、必ず対応する高さ設定に調節してください。 　後車輪と前輪キャスターの調節を誤ると、腰掛けた場合に転倒する恐れがあります。 ・使用者を乗せたまま調節を行なうのは、絶対におやめください。

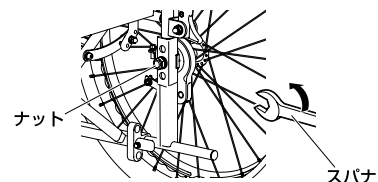
座面の高さを最大3段階（低・中・高）に調節することができます。
座面の高さ調節は、後車輪と前輪キャスターの取り付け位置をそれぞれ対応する高さ（低、中、または高）に調節することで行ないます。

＊後車輪と前輪キャスターは、それぞれ左右同じ高さに調節してください。
＊座面の高さを変更したら、必ず駐車ブレーキの取り付け位置も併せて調節してください。

後車輪と前輪キャスターの調節範囲

前輪キャスター

後車輪

後車輪の高さを変える

1 作業しない側のブレーキのみかけます。

2 後車輪の車軸内側のナットをスパナなどで回して外し、後車輪を引き抜きます。
＊このとき、ドラムブレーキも一緒に取り外します。

3 後車輪を取り付ける穴を決め、後車輪の車軸をドラムブレーキ等に通し、本体フレームに差し込みます。

4 車軸内側にナット等を取り付け、しっかりと締め込みます。

5 後車輪がガタつかず、しっかりと固定されていることを確認します。

＊反対側も同じ高さに調節してください。

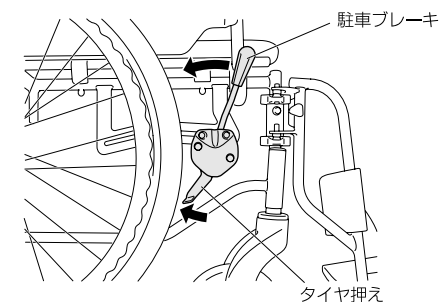
駐車ブレーキの取付位置を調節する

＊座面の高さを調節したら、後車輪と駐車ブレーキ間の距離が変わります。必ず駐車ブレーキの取付位置を調節してください。
＊ブレーキの効き具合を随時点検し、効きが悪い場合は、ブレーキの取付位置を調節してください。

1 駐車ブレーキの内側のナット（2本）をレンチなどでゆるめます。

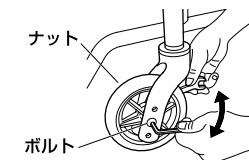
2 駐車ブレーキをかけたときに、タイヤに駐車ブレーキのタイヤ押えが当たり、後車輪がしっかり止まる位置に調節します。

3 ナット（2本）を締め、駐車ブレーキがガタつかずしっかり固定されていることを確認します。

4 駐車ブレーキをかけ、後車輪がしっかり止まることを確認します。

＊後車輪がしっかり止まらない場合、または駐車ブレーキが効きすぎる場合は、再度調節してください。
＊反対側も同様に調節してください。

前輪キャスターの高さを変える

1 駐車ブレーキレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。

2 前輪キャスター軸のナットをスパナなどで回して外し、ボルトを抜きます。

3 前ページ「後車輪と前輪キャスターの調節範囲」に従って、後車輪と同じ高さ設定になる取付け穴にボルトを差し込み、しっかりとナットを締め込みます。

4 前輪キャスターがしっかり固定されていることを確認します。また、前輪キャスターがスムーズに回転することを確認します。

＊反対側も同じ高さに調節してください。